

# SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・  
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

**NPO法人 地域福祉サポートちた**

## も く じ

□今年、法人設立20周年を迎えます	1P
□現場視察で地域を知るきっかけづくりに	2P
□サービスラーニング学習報告会に参加して	2P
□NPOあいネットスタッフ研修	2P
□インターンシップ受け入れ報告	3P
□インフォメーション	4P

## 今年、法人設立20周年を迎えます

新年あけましておめでとうございます。旧年中は多くのご支援を賜り誠にありがとうございました。

さて、NPO法施行20周年そして新公益法人制度10周年を迎えた昨年は、全国各地で記念フォーラムが開催されました。ここ愛知でも12月8日にNPO法20周年記念プロジェクト地域学習会in東海が開催され、パネリストとして当法人の今井理事（NPO法人知多地域成年後見センター）が登壇しました。事後、改めて知多の良さをふりかえってみました。

知多の良さとは、地域に暮らす住民が自分の身近な人の心配ができて、そのおせっかいがコーディネートとして機能していること。これは、地域包括ケアシステムが目指す姿と重なります。知多市をはじめ、常滑市ではNPOがその実績を活かしながら生活支援コーディネーターとして活躍しています。また、日本福祉大学主催のニッセイ財団研究PJ「地域共生社会の実現にむけた地域包括支援体制構築の戦略 ―0歳から100歳のすべての人が安心して暮らせる地域づくりをめざして―」の10プロジェクトでも知多地域成年後見センターをはじめ、りんりん、ひだまり等多くのNPOが協力機関として現場の声を反映しています。

そして今年、私たちは法人設立20周年を迎えます。ちょうど10年前の記念誌では、ハードからソフトの福祉へという流れに沿って生まれてきた概念〈まちづくり型福祉〉の考え方を提言しています。ハードの福祉を豪華客船型、ソフトの福祉をイカダ連帯型として例え、後者の知多モデルは、地域の現状をよく知る住民自ら必要なサービスを生み出してきました。さらに、そのスタイルは需要と供給のバランスが成り立つ事業展開だからこそ、誰もが担い手としての役割があります。あれから10年。時代

に合わせた役割へと担い手は変化し、活躍し続けています。一番大切なのは、人と人とのつながりを取り戻す仕組みを後世につなげていくことです。

11月24日東海市で開催された日本福祉教育・ボランティア学習学会全国大会（第24回あいち・なごや大会）の記念講演で奥田知志さん（NPO法人抱樸）は「私たちが目指す共生社会とは、家族機能の社会化が求められている今だから一本の太い糸の絆ではなく細い糸が幾重にもつながり2、3本切れてもごまかしのきく社会」と解説されました。

会員リーダー研修では「年齢や役割、障害の有無を超えたごちゃまぜで臨む生涯活躍のまち」に惹かれ、11月6、7日佛子園が運営する西圓寺、行善寺そしてシェア金沢を視察、グローバルな規模に圧倒されましたが、廃寺再生を願う住民と365日誰でも来てもらえる仕組みの必要性から生まれた三草二木西圓寺の取り組みに納得しました。

もう一つ、グッドガバナンス認証をきっかけに組織評価を行い、組織運営の改善を進めていくことが大切です。その背景には、遺贈寄付や社会的投資、休眠預金活用法の施行などNPO支援の新たな動きがあることが大きいです。そして、寄付者の意思に従って管理・運用・処分する受任者の心得として、

- 一、組織基盤強化による持続可能な組織運営
- 一、事業の成果を出すこと

が求められています。また、企業からは、協働の取引先としてのNPOに対してコンプライアンスをはじめとする組織管理能力が求められています。愛知県内では、年明け14日ウインクあいちにて開催（4面参照）されます。この機会にぜひご参加いただければ幸いです。

本年もどうぞよろしくお願いたします。市野恵

## ■現場視察で地域を知るきっかけづくりに



「NPO法人新青樹が運営する中ノ池公園プレーパークで説明を受ける東海市入庁1年目職員」

NPO現場視察研修は、活動を実際に見学することで地域課題をより身近にし、どんな連携があれば解決できるのか?など自分たちのできることを考えるきっかけづくりを目的に行っており、行政研修や民生委員など地域の役員研修としても活用されている。今秋、東海市・武豊町・知多市・一宮市の行政職員研修を行った。主に新人職員を対象とした同研修では「協働」とは何かを考え、視察だけでなくワークショップを行い、それぞれの視察先から自分たちの業務に活かせることは何かを出し合った。参加者からは「協働とは何かを改めて意識する貴重な機会になった」と感想があった。

また、民生委員など地域の役員を対象とした企画では市内外から知多地域を見学に訪れ、地域の居場所からNPO、専門機関まで幅広く視察を行っている。民生委員の業務は、見守り・相談・専門機関へのつなぎ役と多岐にわたる。さらに地域課題は多様かつ複雑化している背景からも、地域の担い手としての情報収集は重要である。参加者からは「地域の交流拠点の必要性を肌で感じることができた」と声が上がった。

NPO現場視察研修では、民生委員や地域の役員研修など様々な目的に応じた研修をコーディネートしている。地域を知る機会として、また課題共有の機会として研修に活かして頂きたい。お気軽にお問合せください。（安藤）

## ■サービラーニング学習報告会に参加して

12月15日、日本福祉大学美浜キャンパスにてサービラーニング学習報告会が開催された。地域に貢献する市民を育てることを目的に学生は、知多地域のNPOについて前期で学び、現場訪問する夏期5日間で学生自ら企画したことを実践する。この日は、実践の中から見えた課題や関心事について後期の授業で深く掘り下げ、研究した内容について報告がなされた。

当法人で活動した4人の学生は、子ども夏祭り

の実践を通して居場所と広報のテーマに分かれた。居場所をテーマにしたグループは、自分にとって居場所とはどこか、何を求めるのかのアンケート調査を実施した。その結果から、居場所とは人と交流ができ、気兼ねなく過ごせるところと結論付けた。広報をテーマにしたグループは、地域活動を活発にするには何が必要かを考え、チラシに着目し、活動を周知するツールとして宣伝効果の高いチラシのポイントを研究結果として報告した。研究に取り組み、その中で課題や反省があったことからさらに学習を深める契機となった。（竹内）

## ■NPOあいネットスタッフ研修

みよし市にあるNPO法人あいちNPO市民ネットワークセンタースタッフ研修を3年間、平成29年度より年5回のプログラムで受託している。

地域包括ケアのまちづくりを進めていくリーダー層育成を目的にした1年目は知多地域の事例を伝えながら、みよし市の生活支援体制整備事業や地域資源の確認、他組織と連携・協働を進める手法の一つとして地域円卓会議体験を行った。

本年度は、外部講師や現場視察研修を交えながら、スタッフひとりひとりの考えや想いを整理・共有するワークショップを



「この一年を振り返りながら、地域のリソースを確認する様子」

中心に、自身の強みや何ができるかを繰り返し掘り下げた。

研修終了後、スタッフは「自分の地域のことを考えるきっかけになった」「これからの自分の居場所づくりの参考になった」「自分に何ができるか考える時間をもらった」と振り返った。同法人理事長の新谷氏は「大事な課題がたくさんあった。研修で学んだことを自分の地域にどう活かすかを考えて」と語った。（竹内）

## ■お知らせ！

介護職員初任者研修@日福大美浜の開催に伴い、有資格者を対象にしたフォローアップ研修も受付けております。詳しくはサポートちた迄お問い合わせください。☎0562-33-1631（関、山森）

## ■インターンシップ受け入れ報告

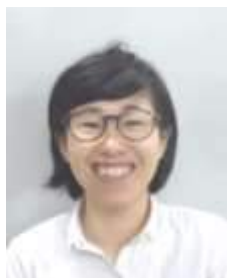
今年度は8/16～8/31名古屋短期大学1年現代教養学科5人、8/10～12/10愛知県採用2年目現場体験研修15人の計20人を受け入れた。業務体験を通じての気づき（抜粋）は以下の通り。（市野）

### 【名古屋短期大学/10日間】

- ・従事した**業務の一つひとつが誰かのために必要なことだと気づいた**。
- ・ボランティア紹介だけでなく、団体の相談対応や市への助言等いろいろな方法で地域とつながっていることを知りました。
- ・仕事を覚えるというよりは、社会人にも今の私にも必要な人との**コミュニケーションを学んだ**。今後は、会話の材料になることをたくさん経験していけるように頑張りたいと思います。
- ・介護現場で高齢者との触れ合う機会より、身内の祖父母にも優しくしたいと思いました。
- ・「働く」ことは楽ではないが、その仕事によって私たちは支えられているからこそ、しっかり行うことは大切なことだと思った。
- ・高齢者や障がい者の人たちが、**より暮らしやすくなるには何が必要か考えるようにしたい**。

### 【愛知県職員/5日間】

- ・日頃とは全く違う市民生活の最前線である「地域」をいろいろな面から考え、体験する貴重な経験ができました。担当業務では地域の方々との接する機会はあまり多くありませんが、**「県民生活のため」という行政の大きな目的を意識しながら働いていきたい**と思います。
- ・独居高齢者の増加、地域のつながりの希薄化が深刻な問題となっている現代社会において、**顔の見える関係づくりに力をいれている取り組み**がとても印象的でした。
- ・人を巻き込むパワーに溢れた方々で成り立ち、柔軟性を持って**いろんな意見を組み合わせながら仕事を作り上げていく姿**を間近で拝見できたことは今後の社会人生活において大変勉強になりました。
- ・地域の方々が熱心に講義を聴き、話し合い、笑顔で帰っていく姿を見て、サポートちたの活動が地域の方々にとって重要なものとなっていることを直接感じる事ができた。
- ・参加者が積極的に意見を述べている姿を見て、**地域福祉はその地域の人たちが参加意欲を持って協力することが大切**なのだと思いました。そのための**情報提供や企画運営にはNPO、社協、役所の連携が大切**であると知り、大変勉強になりました。



衣浦東部保健所  
梶野愛



江南高等学校  
堀尾実希



東尾張県税事務所  
原一隆



春日井保健所  
大野奈々



春日井児童相談センター  
桑田湧真



西三河県税事務所  
半谷茂樹



一宮建設事務所  
山本敦仙



西三河県税事務所  
坂野由美



春日井保健所  
高田悠里江



海部建設事務所  
本田翔子



西尾張県税事務所  
北島眉子



農業大学校  
横千鶴



豊田工事事務所  
森下倫弥



春日井高等特別支援学校  
福井真子



海部建設事務所  
小西優登



# サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

## ■2019年度助成団体募集「あいち・なごや・つながる基金」

〈募集期間〉2018年11月12日～2019年1月31日(必着)  
〈対象〉愛知県の社会課題解決に取り組む民間の非営利団体  
対象団体が実施する愛知県内の社会課題解決に取り組む事業  
〈達成目標〉①課題のフカボリ&課題の解決(上限60万円)  
②上記①+継続のための仕組みづくり(上限90万円)  
〈対象テーマ〉①子ども・教育②障がい者③お年寄り④多文化共生⑤まちづくり⑥働き方⑦文化・スポーツ⑧環境  
〈申請/問合せ〉(公財)あいちコミュニティ財団  
☎052-936-5101 メールoffice@aichi-community.jp

## ■非営利組織のための『グッドガバナンス認証』制度説明会 ～『評価』を活かした組織づくりを考えよう～

〈日時〉2019年1月14日(月祝) 14:00～16:00  
〈会場〉ウインクあいち 会議室1007  
住所:名古屋市中村区名駅4丁目4-38  
〈講師〉山田泰久(一財)非営利組織評価センター業務執行理事  
〈内容〉本制度の2種類の評価基準と従来の評価制度との違いをふまえて、評価が求められる背景と現状を説明。実際に申請した2団体よりその経緯や評価が役に立ったこと、申請時の苦労も交えて事例報告する。  
〈その他〉参加費無料、①所属、②氏名、③電話/メール記入  
〈申込/問合せ〉(N)ボランティアネイバーズ(担当:中尾、遠山)  
☎052-979-6446 メール vns@vns.or.jp

## ■成年後見サポーター研修講座

〈日程〉2019年1月18日～2月22日 毎週金曜日  
〈時間〉13:30～16:00  
〈会場〉知多市福祉活動センター 大会議室  
※第6回の会場のみ研修室・小会議室  
〈受講料〉1,000円(全6回分)  
〈内容〉成年後見概論、後見人の実務など  
〈対象〉高齢者・障害者福祉に関心のある方、成年後見制度を知りたい方、後見事業に関わりたい方、30名  
〈申込/問合せ〉(N)知多地域成年後見センター  
☎0562-39-2663 メール chita-koken@ma.medias.ne.jp

## ■ELC東海 in 三重 with もりえい 学習会

〈日時〉2019年1月20日(日) 14:00～17:00  
〈会場〉もりえい病院 8F ガブリエルホール(住所:桑名市内堀28-1)  
〈内容〉「人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン」や「これからの治療・ケアに関する話し合い(アドバンス・ケア・プランニング)」導入の中、地域医療・福祉に携わる立場から実践を考える。  
〈対象〉医療・介護に携わる多職種 90名  
〈申込/問合せ〉(一社)エンドオブライフ・ケア協会  
ELC東海 事務局:岡 メール elctokai@gmail.com

## ■あいち居住支援セミナー

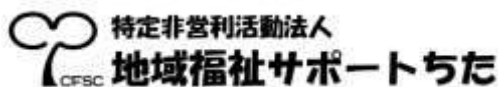
～住宅セーフティーネット法と入退去支援に伴う家財整理等について～  
〈日時〉2019年1月30日(水) 14:00～16:15(受付13:30)  
〈会場〉東海市芸術劇場多目的ホール  
住所:東海市大田町下浜田137番地ユウナル東海内  
〈内容〉第1部14:00-14:45 新たな住宅セーフティーネット制度に係る取組等について / 第2部14:45-15:30 家財整理・遺品整理の現状 / 第3部16:00-16:45 家賃債務保証低廉化補助の活用について  
〈その他〉参加費無料、先着100名事前予約制  
〈後援〉愛知県、東海市、エルズサポート(株)  
〈主催/申込/問合せ〉(一社)家財整理相談窓口  
☎03-5287-4387 FAX03-6233-6275

## ■ろうスクールアフターフォロー研修

〈日時〉2019年3月23日(土) 15:00～16:30  
〈会場〉東浦町文化センター ホール  
〈内容〉藤沢医院院長 藤澤先生による、安らいだ人生をむかえるための「終末期の体の変化と現在の医療」を学ぶ  
〈その他〉参加費無料、事前申し込み不要  
〈申込/問合せ〉(N)知多地域成年後見センター

## ■NPO法人ゆいの会 スタッフ募集

①お弁当の調理補助、②ヘルパー(資格有無は不問)、  
③サービス提供責任者 詳細は ☎0562-32-5906迄



〒478-0047 愛知県知多市緑町12-1  
知多市市民活動センター1階  
TEL 0562-33-1631 FAX 0562-33-1743  
メール spchita@ams.odn.ne.jp



◆地域福祉サポートちた  
HP: cfsc.sunnyday.jp/  
FB: facebook.com/sapochita/

◆手づくりカフェAda-coda  
HP: cfsc.sunnyday.jp/01-adacoda/  
FB: facebook.com/Adacoda.cafe/